結　果　の　概　要

1　世帯の状況

（1）世帯構成の変化

第 21 回（70～79 歳）調査では、第1回調査から増加していた「夫婦のみの世帯」の割合が減少に転じた

第1回調査から 20 年間の世帯構成の変化をみると、「夫婦のみの世帯」は、第1回 21.3%から第 20 回 48.2%と増加しているが、第 21 回で 47.4%と減少している（図1）。

また、第1回の世帯構成別に第 21 回の世帯構成をみると、「夫婦のみの世帯」に変化した割合は、「親なし子ありの世帯」が 46.5%、「親あり子なしの世帯」が 44.7%と多くなっている（表1）。

図1　第1回調査からの世帯構成の変化

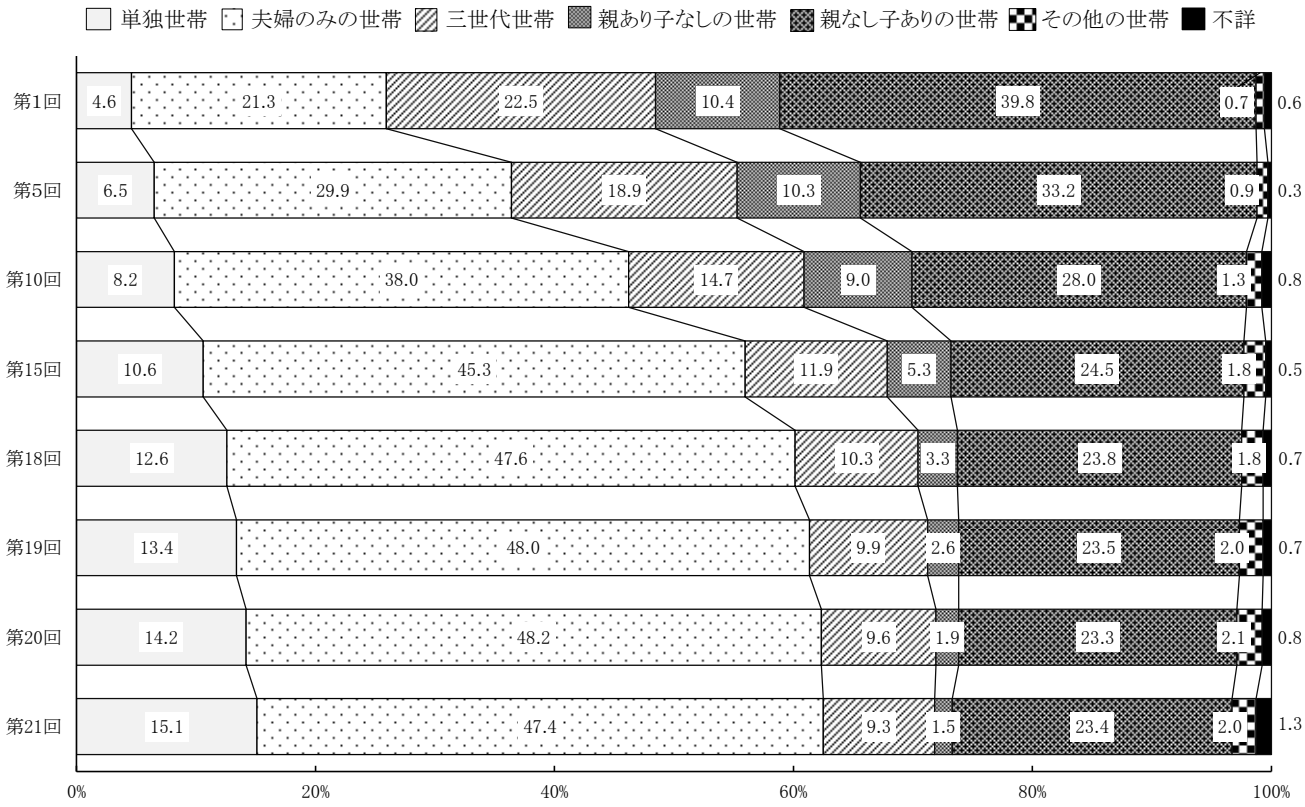

表1　第1回の世帯構成別にみた第 21 回の世帯構成

（単位：%）

		第21回の世帯構成							
		総数		単独世帯	夫婦のみの世帯	三世代世帯	親あり子なしの世帯	親なし子ありの世帯	その他の世帯
第1回の世帯構成	総数	(100.0)	100.0	15.1	47.4	9.3	1.5	23.4	2.0
	単独世帯	(4.6)	100.0	71.9	12.5	3.3	0.5	7.1	3.3
	夫婦のみの世帯	(21.3)	100.0	14.0	71.0	4.3	0.6	7.6	1.3
	三世代世帯	(22.5)	100.0	7.2	35.9	20.8	2.9	30.4	1.3
	親あり子なしの世帯	(10.4)	100.0	29.0	44.7	6.2	5.2	8.3	5.7
	親なし子ありの世帯	(39.8)	100.0	9.6	46.5	7.1	0.4	34.2	0.9
	その他の世帯	(0.7)	100.0	25.2	24.3	3.9	－	2.9	40.8

注：総数には第 1 回及び第 21 回の世帯構成の不詳を含む。